

第10期 活動報告書 第11期 第1計画書

一般財団法人みらいこども財団 2023年9月~2024年8月末

いつもご支援、ご協力ありがとうございます。

ボランティアクルー一同





ボランティア活動を通じて優しい社会を実現する

活動理念

- ・貧困と機会差別をなくす
- ・誰もが優しくなれる機会を創造する
- ・一人ひとりの5%をシェアするしくみをつくる
- ・関わるすべての人が活動を通じて幸せな人生をおくる

はじめに

より良い社会を次世代の子どもたちに

日本の良さである、お互いを思いやる心。次世代の子どもたちに、

今よりもっと良い社会をつなぐことが私たちができる恩送りだと考えています。

世界では様々な紛争が絶えず、日本社会は少子高齢化の進展、

人口減少の未来が待っています。どのような未来であっても、

"お互いが助け合える優しい社会"を次世代の子どもたちへ残すために。

"誰もが社会貢献できる、ボランティア活動が当たり前である日本"にするために、

みらいこども財団は活動を続けます。



代表理事 谷山昌栄

ビジョン

社会課題解決のプラットフォームを目指して

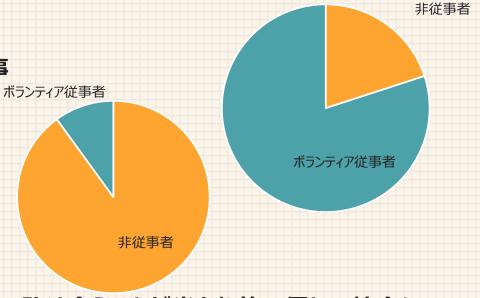
- ◆全国の児童養護施設への年間延べ700回以上のボランティア活動と、アンケートによる情報収集を行い、日本で起こっている社会問題をリアルタイムで把握する仕組みを作っています。
- ◆これらのプラットフォームを通じて、広く日本の社会課題を共有することで、 誰もがボランティアに参加することができ、多くの人が社会課題を解決することのできる 社会を構築します。

はじめに

日本のボランティアをイノベーションする

海外: 5人に4人がボランティア活動に従事

日本:10人に1人程度



多くの人がボランティア活動を経験することで、助け合うことが当たり前の優しい社会に!

一度つないだ手を離さない

◆ボランティアとして長年活動を続けることはとても困難です。 しかし、みらいこども財団は

一度関わった子どもたちとは、施設を卒業したあとも

関わり続けることを大切に活動を行っています。



長期目標

2035年

- ・全国約600すべての児童養護施設と施設に暮らす子ども3万人の支援
- ・施設を卒園した若者が独り立ちできるような継続的な伴走支援
- ・ボランティアクルー10万人
- ・パートナー企業500社



中期目標

2028年

- ・ 全国6か所にみらいこども財団の活動拠点を設置
- ・ 訪問・オンライン支援先施設100か所
- ・ ボランティアクルー 1000人
- ・ パートナー企業 100社

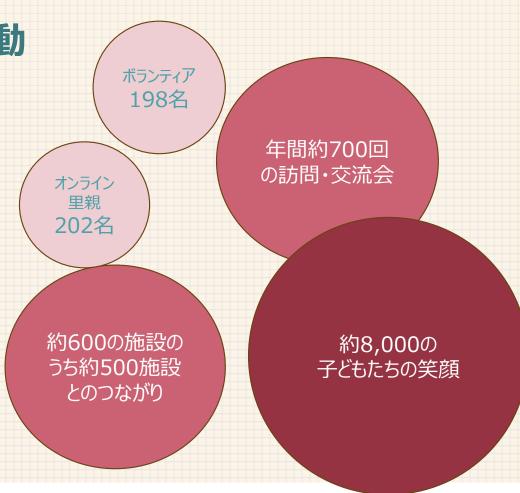


- ・第10期の活動報告
- ・第11期の活動計画
- ・成長のための戦略
- より良い社会をつくり次世代につなぐために

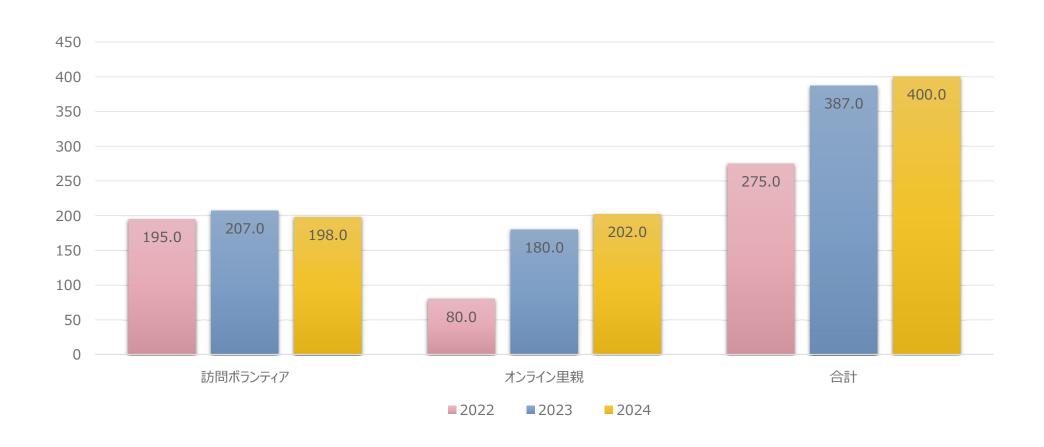


数字で見るみらいこども財団の活動

- ◆延べ施設訪問数(1年間) 700回
- ◆関わった子どもの延べ人数 8,000人
- ◆支援先施設数(寄付含む) 500施設
- ◆ボランティア在籍人数 198名
- ◆オンライン里親在籍人数 202名



ボランティアの推移(訪問ボランティア・オンライン里親)



ボランティア活動・主要施策

◆オンラインを使ったボランティア活動の拡大

(支援中の施設 東京都・滋賀県・京都府・大阪府・

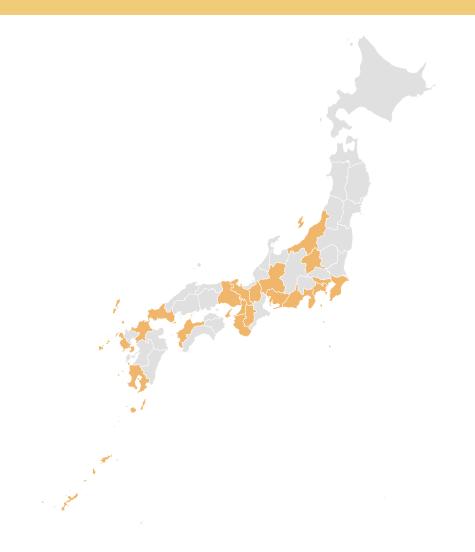
愛媛県・長崎県・鹿児島県)

- ◆毎月訪問するボランティア活動の拡大と充実
- ◆学習・教育支援と就業支援の実施
- ◆ボランティア研修の実施とボランティア勉強会の開催

支援先児童養護施設数の推移

	訪問先	オンライン交流先	1か月の 平均訪問回数
2021	10	0	5
2022	15	9	25
2023	18	10	50
2024	25	11	60

訪問やオンラインで継続して支援をしたことのある施設



一気通貫の支援のしくみ

子どもとの信頼関係を築き、卒園後も継続して支援を続ける

施設入所中

- ◆施設ボランティア活動 (訪問・オンライン)
- ◆学習·教育支援
- ◆就業支援
- ◆みらい基地
- ◆オンライン里親



株式会社ファーストリテイリング様 ユニクロ・ジーユーイベント



- ◆第10期は9施設にてユニクロ・ジーユーイベントを開催しました。 関東地区2施設・関西地区5施設・愛媛県1施設・愛知県1施設
- ◆ご寄付いただいた衣料品をユニクロやジーユーのスタッフ様に コーディネートしていただき、子どもたちの笑顔をたくさん見ることが できました。

(株) トリドールホールディングス様 キッチンカーイベント



- ◆大阪の児童養護施設博愛社様で開催しました。
- ◆100名以上の子どもたちと職員様に、丸亀製麺様のつくりたてのうどんを食べていただきました。
- ◆遊びブースを用意し、子どもたちと一緒に楽しく遊ぶこともできました。



若者が社会貢献する場をつくる

◆大阪公立大学 様

学内のボランティアセンターにてボランティア説明会を開催

◆関西大学 様

「子どもの貧困と虐待」講義を行う

11期にはゼミの一環として児童養護施設見学会・勉強会を開催予定



400施設へ物品寄付を行いました。(五十音順)

- ◆ギラヴァンツ北九州様 Jリーグサッカー招待
- ◆TRUST ME DARLING様 Nintendo Switch寄贈 22施設
- ◆日本郵船(株)様 Jリーグサッカー招待 延べ13施設
- ◆(株)パジコ様 工作用粘土
- ◆(株)ファーストリテイリング様 衣料品寄贈 延べ244施設
- ◆(株)フィネス様 健康飲料
- ◆ホーユー(株)様 ヘアケア用品

児童養護施設が必要としている物品を 寄付することで、固定費の削減等に寄与

→結果的に子どものために必要なこと、 職員様の待遇改善に使うことができます。



オンラインを活用したイベントの実施

全国の児童養護施設様対象

◆オンラインイベント ボランティアクルーが企画・実施。工作・ダンスを行う

(9月、1月、4月、7月 計4回)

◆オンラインでお仕事紹介イベント 企業の従業員様が会社および仕事内容の紹介を行う

(5月、8月 計2回 6社)

◆施設職員様向けオンライン交流会 職員様同士のコミュニケーションの場。悩み共有や情報交換を行う

(2月、8月 計2回)



企業と連携したボランティア活動 (五十音順)

◆施設ボランティア活動(訪問・オンライン含む)

(株)adapt retailing様・エーザイ(株)様・KPMGジャパン様・(株)サンゲツ様・ シャネル(合)様・(株)ファーストリテイリング様・マネックスグループ(株)様など

◆施設見学

(株)関西みらい銀行様・(株)栗本鐵工所様・(株)ジャックス様

◆オンライン里親

日本生命保険(相)様



広報活動

児童虐待の現状を多くの人につたえる活動

- ◆オンラインセミナー (1月を除く毎月 計11回)
- ◆ボランティア説明会 (毎月3回以上開催)
- ◆企業向けセミナー (お昼の時間を利用した短時間のセミナーを開催 計2回)
- ◆オンライン里親説明会 (毎月2回以上開催)



オンライン里親(みらいこども財団奨学金制度)

施設卒園後の学生を卒業までサポートするしくみ

◆支援学生33名 (うち第10期に支援を開始した学生は7名)

(2024年3月に卒業した学生は7名)

◆里親200名 (9期から22名増加)



支援者数と寄付金額の推移

	寄付金額(千円)	毎月会員数
2021(第7期)	23,013	92
2022(第8期)	52,789	151
2023(第9期)	66,014	199
2024(第10期)予定	57,456	210



第11期活動目標

施設ボランティア 支援体制目標



- ◆支援先施設 (寄付) 300施設 → 400施設
- ◆卒園後の子ども
- ◆ボランティア人数
- ◆オンライン里親



202名 - 350名

訪問ボランティア

支援施設

卒園後の子ども

寄付施設

ボランティア活動・重点施策

- ◆ボランティアの育成と次世代への継承
- ◆事業基盤の確立
- ◆児童養護施設との関係性強化
- ◆企業との連携活動の拡大



ひとり立ちのための教育の実施

社会に出る前に必要な支援を強化します。

- ◆関西みらい銀行様との金融リテラシー教育
- ◆ボランティアクルーによるお仕事紹介の拡大
- ◆施設職員様にむけてのセミナーの実施
- ◆企業との連携活動の拡大



子どもの居場所作り

- ◆施設を卒業した子ども、貧困で苦しんでいる子どもがいつでも立ち寄れる場所
- ◆地域の優しい人が集える場所を数年以内につくる

長年施設を訪問して、信頼関係があるみらいこども財団のボランティアだからこそ できる居場所活動です。



本部 運営体制

◆経営企画 2名

企業との児童養護施設でのイベント企画や企業のボランティア活動のサポート

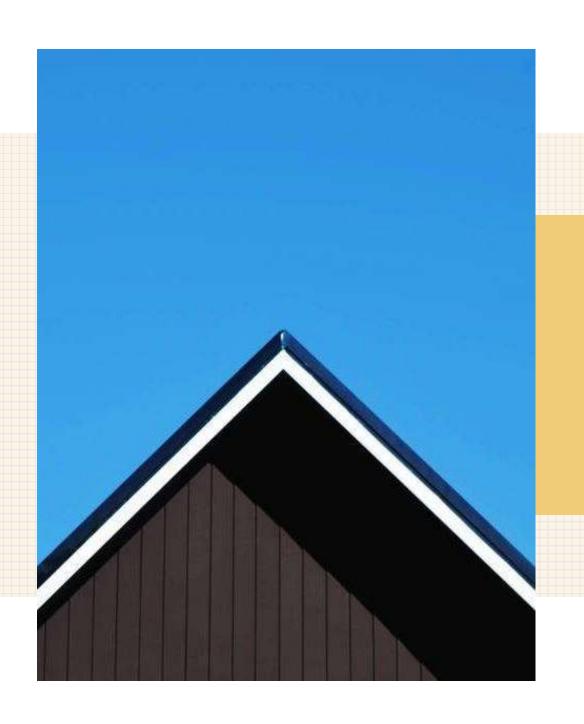
- ◆ドネーション 2名
 - 一般への活動周知や啓蒙活動・支援者の獲得
- ◆ボランティア運営 2名

児童養護施設の開拓、ボランティア活動計画と運営、ボランティアクルーの育成

早期にスタッフを10名に増やし、支援先施設の拡大とボランティア育成を行います。

人材育成

- ◆ボランティアクルー200名の育成
 - ◆日本の次世代を支える人材育成に力を入れます。
 - →ボランティア研修の充実・勉強会の実施
- ◆オンライン里親200名のコミュニティー作り
 - ◆社会人や高齢者がボランティアに参画しやすいコミュニティーを作ります。
 - →タウンミーティングの実施·毎月オンラインミーティングの実施



成長のための戦略



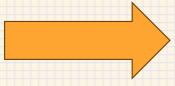
成長戦略

新たな分野でのボランティア活動の開発

様々な年齢や性別・スキルに合わせたボランティア活動を開発することで、社会貢献市場を広げます。

現在

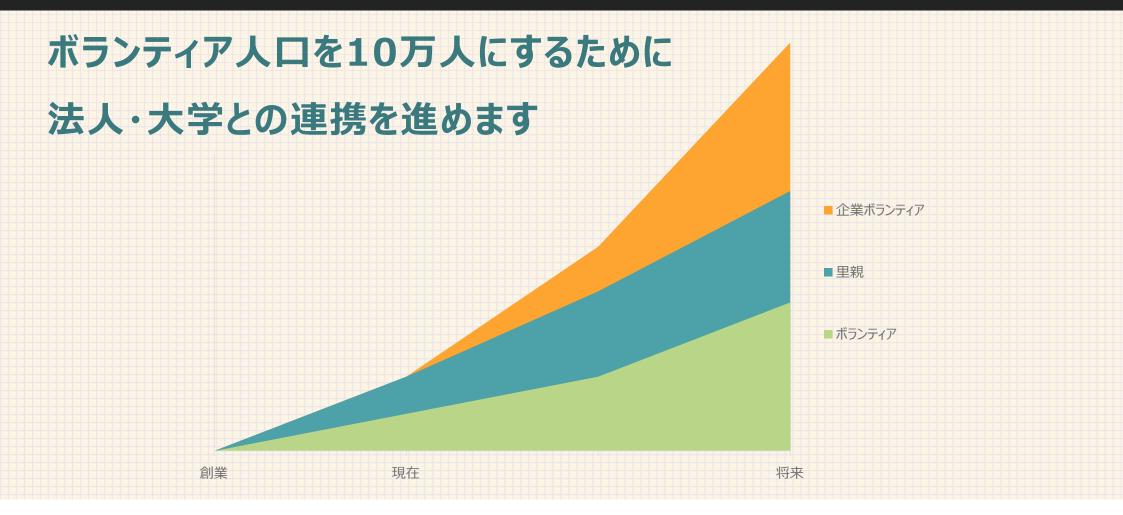
- ・18歳から22歳 学習ボランティア
- ・20~40歳 施設ボランティア
- ・40歳以上 オンライン里親

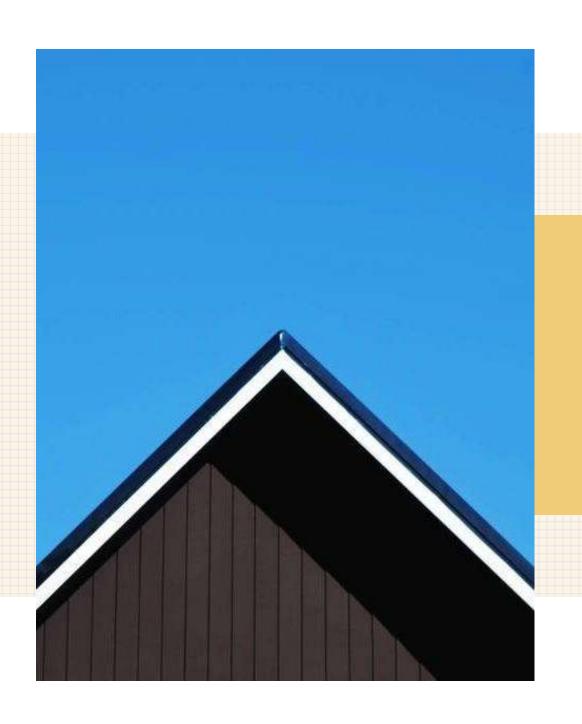


年齢関係なく 多くの人が様々なボランティア 活動に参加できるしくみ



成長戦略





活動指針

みらいこども財団の活動について

世界中どこでも、誰もが

子どもを支援できるしくみつくり

みらいこども財団の活動について

少数精鋭

- ◆財団本部スタッフは現在5名 ボランティア団体として一人当たりの仕事量に対して最大の成果を上げています。
- ◆少数精鋭で創意工夫 1000円のご寄付から何十倍もの価値を生み出し、子どもたちの成長に寄与します。 支援していただいた方にみらいこども財団を応援してよかったと感じていいただけるよう 努力し続けます。

みらいこども財団の活動について

自主独立の精神で主体性を重んじる

- ◆国家に頼らなくても、特別な力を持たなくても、
 普通の私たち自身が主体的に物事に取り組むことで社会を変えることができます。
- ◆一人ひとりが今より少し優しくなり、自分の少しを誰かのためにシェアできたらより良い社会を実現できます。
- 一人ひとりにある「良心」をベースに運営を行い 関わる人の主体性を育むことを大切に活動を行ってまいります。

サポーター・協賛企業様 (2024年8月31日現在 五十音順)

(寄付·物品提供)

愛和税理士法人様、アサヒグループ食品株式会社様、株式会社adapt retailing様、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社様、エーザイ株式会社様、LSEGグループ様、カラーズ株式会社様、ギラヴァンツ北九州様、株式会社クリーンテック様、グンゼ株式会社様、KPMGジャパン様、ゴールドフラッグ株式会社様、サイボウズ株式会社様、株式会社サンゲツ様、シスメックス株式会社様、株式会社ジャックス様、TRUST ME DARLING様、株式会社トリドールホールディングス様、日本生命保険相互会社様、日本郵船株式会社様、公益財団法人日本ライオンズ様、税理士法人ネクサス様、株式会社パジコ様、株式会社八光殿様、株式会社ハレバレ様、阪急阪神ホールディングス株式会社様、株式会社ビューティーネイラー様、株式会社ファーストリテイリング様、株式会社ファンコミュニケーション様、株式会社フィネス様、株式会社フォージョウハーフ様、株式会社フジイ様、ホームページテック株式会社様、ホーユー株式会社様、保険マンモス株式会社様、宮坂産業株式会社様、株式会社宮田運輸様、一般社団法人ミライバトン研究所様、明星工業株式会社様、利州株式会社様、ルートインジャパン株式会社様、レッキス工業株式会社様

(自販機プロジェクト)

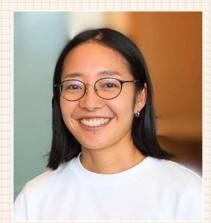
株式会社ヒラタカグ様、山本通産株式会社様、株式会社三陽工業様、レッキス工業株式会社様、株式会社サンテック様

温かいご支援をありがとうございます。

みらいこども財団 本部スタッフ



赤花 陽一 あかはな よういち



大谷 絢 おおたに あや



河野安理沙 かわの ありさ



田村 彩水 たむら あやみ



松村 明香 まつむら はるか

団体概要 (2024年8月31日現在)







名称 一般財団法人みらいこども財団

URL https://miraikyousou.com/

Email info@miraikyousou.com

大阪ベース 大阪府大阪市中央区内本町2-4-16オフィスポート内本町1108号

東京ベース 東京都千代田区九段南1-5-6りそな九段下ビル5F KSフロア

役員 理事 谷山昌栄(代表理事)、水口良一、日比野大輔

監事 岡田隆、 評議員 松村康隆、角田祥子、南亜矢子